

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	商業振興対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-001	
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課			
		連絡先	(078)918-5098			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 45 年度
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則		
	事業	商工業振興対策事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	実施方法	直営	補助・助成	○	その他
個別計画	商業振興基本計画	委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	市内の比較的小規模の商工業やサービス業を行う者等 小規模事業者に対して振興施策を実施する。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値												
	経営指導事業実績数	個別指導実績件数 集団指導（講座、セミナー）実施回数、参加人数	令和2年度	件 講座、名	290件 6講座、380名												
事業内容	市内中小企業支援に関する業務及び商店街活性化支援に関する業務を推進するため、以下①～③を業務委託により、④～⑤を補助事業により実施する。																
	<p>①中小企業経営安定化業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営課題を抱えている企業の経営安定化を図る目的で専門家を継続的に派遣する。 【平成30年度（実績）】50社訪問調査、10社継続支援 【令和元年度（見込）】15社継続支援 【令和2年度（見込）】15社継続支援 <p>②中小企業経営指導等業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> 中小企業経営者等に対して、個別指導、研修会業務等を実施する。 【平成30年度（実績）】個別指導 275件 集団指導全19講座、637名参加 など【令和元年度（見込）】個別指導 290件 集団指導全6講座、380名参加 など 【令和2年度（見込）】個別指導 290件 集団指導全6講座、380名参加 など <p>③明石市商店街活性化支援事業業務委託 ※平成31年度のみ、まち賑わい創出事業補助金の上限額を加算(100周年事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> まち賑わい創出事業補助金 … 商業団体等がイベントを実施する場合に事業費の補助を行う。 【平成30年度（実績）】24件、9,968千円 【令和元年度（見込）】26件、18,264千円 【令和2年度（見込）】26件、10,800千円 商業団体共同事業補助金 … 商業団体がアーケード、街路灯等を新設、改修、撤去する場合に事業費の補助を行う。 【平成30年度（実績）】8件、1,684千円 【令和元年度（見込）】5件、1,144千円 【令和2年度（見込）】6件、2,000千円 街路灯電気料補助金 … 商業団体の設置する夜間点灯する街路灯の電気料の補助を行う。 【平成30年度（実績）】14件、1,545千円 【令和元年度（見込）】15件、2,000千円 【令和2年度（見込）】15件、2,000千円 <p>④明石市住宅リフォーム補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内居住の市民が居住する持ち家の改修工事に係る費用の補助を行う。 【平成30年度（実績）】44件、3,728千円 【令和元年度（見込）】40件、3,642千円 【令和2年度（見込）】40件、4,000千円 <p>⑤SDGsインクルーシブ商店街補助金 ※令和2年度新規事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 面的なバリアフリー化その他インクルーシブ社会の実現に向けた新たな商店街の取り組みに必要な費用に補助を行う。 【令和2年度（見込）】3件、1,500千円 																
SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○					○			○							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	27,525	11,340	38,865	4,369	0	0	34,496	正規	1.40	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	37,635	11,340	48,975	1,800	0	0	47,175	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	31,247	11,340	42,587	1,800	0	0	40,787	任期付	0.00	合計	1.40

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費等	250		報償費	委員報酬	40
需用費	消耗品費・食糧費	185	旅費	近接地旅費等	257		
委託料	商店街活性化支援業務等	32,600	需用費	消耗品費・食糧費	196		
使用料及び賃借料	コピー使用料	600	委託料	商店街活性化支援業務等	24,600		
負担金補助及び交付金	住宅リフォーム助成	4,000	使用料及び賃借料	コピー使用料	654		
			負担金補助及び交付金	住宅リフォーム助成及びインクルーシブ補助	5,500		
	合計(A)		37,635		合計(B)		31,247

予算増減 (B)-(A)	-6,388	主な理由	100周年関連事業の終了による委託料の減
-----------------	--------	------	----------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	中小企業融資対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-002	
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課			
		連絡先	(078)918-5098			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市中小企業融資制度要綱		
	事業	中小企業融資対策事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画		委託	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内中小企業者に事業資金の貸付を行い、中小企業者の資金調達の円滑化と経営の安定を図り、もって地域産業の振興を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
融資実行額	振興資金＋特別小規模資金＋短期事業資金＋創業支援資金	令和2年度	件数 千円	25 108,000
融資残高	振興資金＋特別小規模資金＋短期事業資金＋創業支援資金	令和2年度	件数 千円	170 390,000

事業内容
 【融資制度の概要】
 取扱金融機関に融資の原資となる資金を預託し、金融機関において中小企業者に市中金利より低利で融資を実行する。
 中小企業者が融資を受けるにあたって、信用保証協会の保証承諾を受けることが要件であり、利用者は、信用保証協会に対して信用保証料の支払いを要する。

○中小企業振興資金
 資金用途： 運転資金・設備資金 融資限度額： 運転資金2,000万円 設備資金3,000万円 融資期間： 7年以内
 平成30年度(実績)： 3件、31,000千円 令和元年度(見込)： 0件、0千円 令和2年度(見込)： 5件、38,000千円

○特別小規模企業資金
 資金用途： 運転資金・設備資金 融資限度額： 運転、設備資金とも500万円 融資期間： 5年以内
 平成30年度(実績)： 17件、59,300千円 令和元年度(見込)： 14件、47,000千円 令和2年度(見込)： 17件、55,000千円

○中小企業短期事業資金
 資金用途： 運転資金 融資限度額： 運転資金1,000万円 融資期間： 1年以内
 平成30年度(実績)： 0件、0円 令和元年度(見込)： 0件、0円 令和2年度(見込)： 1件、5,000千円

○創業支援資金
 資金用途： 運転資金・設備資金 融資限度額： 運転、設備資金とも1,000万円 融資期間： 7年以内
 平成30年度(実績)： 0件、0円 令和元年度(見込)： 0件、0円 令和2年度(見込)： 2件、10,000千円

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
							○										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	275,405	4,050	279,455	0	0	275,000	4,455	正規	0.40	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	348,045	3,240	351,285	0	0	348,000	3,285	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	289,045	3,240	292,285	0	0	289,000	3,285	任期付	0.00	合計	0.40

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	県金融課、保証協会等事務連絡	15		旅費	県金融課、保証協会等事務連絡	15
	需用費	消耗品費等	30		需用費	消耗品費等	30
	貸付金	融資預託金	348,000		貸付金	融資預託金	289,000
	合計(A)				348,045	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	-59,000	主な理由	融資預託金の減
-----------------	---------	------	---------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	南二見会館等管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-003		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 62 年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市南二見会館等管理運営要綱			
	事業	南二見会館等管理運営事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	実施方法	直営		補助・助成		その他
個別計画			委託	○	指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 貸館及び駐車場を運営することにより、二見臨海工業団地内企業の活動支援及びその従業員等の福利向上を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
会館稼働率	利用件数/利用可能回数	令和2年度	%	10
駐車場稼働率	契約台数/全区画台数	令和2年度	%	100

事業内容

①二見臨海工業団地内企業の活動支援及びその従業員等の福利向上を図るために、南二見会館の貸館及び駐車場の管理運営委託により行う。

※駐車場
 ・北駐車場(191区画)、南駐車場(190区画)で計381区画
 ・1区画1か月5,000円で賃貸借契約を締結し貸し出し(普通財産)

※実績	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	令和2年度(見込)
委託料	11,674千円	12,137千円	11,434千円
貸館稼働率	15.6%	10.0%	10.0%
駐車場稼働率	100.0%	100.0%	100.0%

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○					○										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他
30決算	11,674	2,430	14,104	0	0	24,317	-10,213	0.40	0.00	0.00
01当初予算	12,213	3,240	15,453	0	0	24,000	-8,547	0.00	0.00	0.00
02当初予算	11,434	3,240	14,674	0	0	24,000	-9,326	0.00	0.00	0.40

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
	委託料	管理運営業務委託料	12,213		委託料	管理運営業務委託料	11,434	
	合計(A)				12,213	合計(B)		

予算増減(B)-(A)	-779	主な理由	委託料の減による
--------------------	------	-------------	----------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	ブランド化事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-005		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市観光基本構想、明石市水産業振興計画、明石市商業振興基本計画、明石市農業基本計画			
	事業	ブランド化事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興		実施方法	直営	補助・助成	○	その他
個別計画	水産業振興計画			委託	○	指定管理	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石鯛や明石だこ等の全国に誇れる明石産品の販路開拓や市場拡大を図り、併せて高付加価値化による収益性の向上を図る等、農業・漁業の活性化と経営安定化を目指す。さらに、農商工連携による新しい加工品や飲食メニューの開発により明石産品を一体的にプロモーションすることで、産品のブランド化や新たな魅力による消費拡大、誘客拡大による産業全体の活性化を図ることを目的とする。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
メディアへの掲載	テレビ、新聞、雑誌等で紹介された件数	令和2年度	件	50

事業内容

明石産品ブランド化事業（明石市漁業組合連合会に委託）
 (1) 市場開拓と販路拡大につながるような商談会への参加
 (2) 明石産品を魅力的な観光資源として活用し農水産業者等と連携した消費者への一体的なプロモーション
 (3) 明石産品を活用した新商品や加工品の開発
 (4) テレビや新聞等のメディアを駆使した効果的なPR事業

おさかな普及業務（明石おさかな普及協議会に委託）
 (1) 広報啓発事業
 (2) 料理講習事業

（実績）
 ・半夏生たこまつり：平成26年度から開催
 ・明石のりまつり：平成27年度から開催
 ・海外販路への取り組み：卸売市場指定管理者（明石卸売市場管理センター）
 海外での明石産品のブランド化をサポート平成27年度～）
 兵庫県と連携しシンガポールで商談（平成29年度～）
 一般社団法人自治体国際化協会主催によりマレーシアで商談（平成30年度～）
 平成30年度 シンガポール、ベトナム、タイ、マレーシア
 令和元年度 シンガポール、ドバイ（予定）
 令和2年度 シンガポール、ドバイ、タイ（予定）
 ・おさかな普及協議会：料理教室開催回数 平成30年度 8回（実績）、令和元年度 10回（予定）、令和2年度 10回（予定）

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
	○										○					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	3,379	9,720	13,099	719	0	0	12,380	正規	0.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	3,694	4,050	7,744	0	0	0	7,744	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	4,779	4,050	8,829	0	0	0	8,829	任期付	0.00	合計	0.50

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	ブランド化打合せ旅費	794		令和2年度 当初予算 事業費 明細	旅費	ブランド化打合せ旅費
委託料	明石産品ブランド化事業等	2,826		委託料	明石産品ブランド化事業等	3,800	
負担金補助及び交付金	兵庫県物産協会負担金	74		負担金補助及び交付金	兵庫県物産協会負担金	179	
合計(A)			3,694	合計(B)			4,779

予算増減 (B)-(A)	1,085	主な理由	委託料の増による
-----------------	-------	------	----------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	個人番号カード利用環境整備事業	新規/継続	新規事業	事務事業の総点検の整理番号		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課			
		連絡先	(078)918-5098			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和2年度
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等			
	事業	個人番号カード利用環境整備事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他
個別計画				委託	<input type="radio"/>	指定管理

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	マイナンバーカードを活用した消費活性化策の導入準備として、マイキーID設定の支援を実施する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
マイキーID設定支援件数	窓口でのマイキーID設定支援件数	令和2年度	件数	17,500	
事業内容	マイキーID設定支援 支援窓口を設け、マイナンバーカード交付を受けた市民に対してマイキーID設定支援を実施する。 令和2年度(見込) 17500件				
	SDGs(17の目標)				

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
01当初予算	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
02当初予算	13,000	0	13,000	13,000	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
			委託料	マイキーID設定支援	13,000
合計(A)			0		
			合計(B)		
			13,000		

予算増減 (B)-(A)	13,000	主な理由	
-------------------------	--------	-------------	--

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	労働者福祉事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-006		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則			
	事業	労働者福祉事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援		実施方法	直営	補助・助成	○	その他
個別計画				委託	○	指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 勤労者の福祉向上に寄与するとともに雇用の安定、若年労働力の確保等雇用に係る諸問題解決を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
マイライフプラン講演会	参加人数	令和2年度	人	150
補助件数	移住・支援・起業補助への申請人数	令和2年度	人	4

事業内容

①明石労働者福祉協議会に委託し、マイライフプラン講演会、各種セミナー等勤労者福祉事業を実施している。また、同協議会の事業活動に対して補助する。

②高齢者の雇用の安定、若年労働力の確保・定着、中小企業従事者の福祉、中小企業奨学金返済支援制度を実施する兵庫県雇用開発協会に対して負担金を支払う。

③東京圏から移住し、中小企業等に就職又は起業した人に補助を行う。 ※令和元年度新規事業
 【令和元年度(見込)】4件、4,000千円
 【令和2年度(見込)】4件、4,000千円

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
							○										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	2,197	4,050	6,247	0	0	0	6,247	0.60	0.00	0.00
01当初予算	6,452	4,860	11,312	3,000	0	0	8,312	0.00	0.00	0.00
02当初予算	6,363	4,860	11,223	3,000	0	0	8,223	0.00	0.00	0.60

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	会議、関係機関への出張ほか	5		旅費	会議、関係機関への出張ほか	5
	需用費	明石市地域雇用開発協会事業費用ほか	48		需用費	明石市地域雇用開発協会事業費用ほか	48
	委託料	労働者福祉業務委託料	889		委託料	労働者福祉業務委託料	800
	負担金補助及び交付金	労働団体への補助、負担金	5,510		負担金補助及び交付金	労働団体への補助、負担金	5,510
	合計(A)				6,452	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-89	主な理由	委託料の減
--------------------	-----	-------------	-------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	勤労福祉会館管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-007	
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課			
		連絡先	(078)918-5098			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 56 年度
	目	勤労福祉会館費	根拠法令・要綱等	明石市立勤労福祉会館条例及び施行規則 明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例		
	事業	勤労福祉会館管理運営事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援	実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画			委託	指定管理	○	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	勤労者をはじめとする市民の健康と福祉の向上（文化・教養・スポーツ等の活動の場の提供）				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	稼働率	利用件数/利用可能回数	令和2年度	%	65
事業内容	1 日本環境マネジメント㈱を指定管理者として勤労福祉会館の管理運営を行う。 実績 平成30年度(実績) 令和元年度(見込) 令和2年度(見込) ・ 稼働率 65% 65% 65% ・ 利用人数 133,003人 125,660人 130,700人 ・ 利用件数 5,814件 5,500件 5,700件 2 指定管理事業として、勤労市民の福利厚生のための自主事業を実施する。 健康増進事業 高齢者向け事業 就業スキルアップ事業 交流事業 等 3 施設修繕工事等 外壁改修工事				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○	○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	43,971	3,240	47,211	0	0	1,767	45,444	正規	0.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	56,328	4,050	60,378	0	3,800	2,760	53,818	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	62,883	4,050	66,933	0	10,000	1,800	55,133	任期付	0.00	合計	0.50

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	指定管理料	51,328		報償費	指定管理者選定業務経費	303
	工事請負費	地階 消火栓ポンプユニット更新工事	3,800		旅費	指定管理者選定業務経費	15
	備品購入費	トレーニング室ランニングマシン更新	1,200		需用費	修繕料(外壁改修)等	10,016
					委託料	指定管理料等	52,540
					使用料及び賃借料	指定管理者選定業務経費	9
合計(A)			56,328	合計(B)			62,883

予算増減(B)-(A)	6,555	主な理由	需用費(修繕料)の増による
--------------------	-------	-------------	---------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	技能職者表彰事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-008											
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課													
		連絡先	(078)918-5098													
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課													
	款	商工費	連絡先													
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 49 年度										
	目	勤労福祉会館費	根拠法令・要綱等	明石市技能職者表彰規程												
	事業	技能職者表彰事業														
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成	その他									
個別計画				委託		指定管理										
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	市内の技能者 優秀な技能を有し、かつ、永年にわたりその技能を必要とする職業に従事して地域社会に貢献した功績を称える。															
	成果指標															
		指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値										
		受賞者数	毎年の受賞者数	令和2年度	人	25										
事業内容	各種産業団体から推薦のあった表彰対象者について、市長が受賞者を選定、表彰するもの。															
	平成30年度 11月1日実施 (13職種16名 男性16名、女性0名を表彰) 推薦依頼団体数 53団体 推薦のあった団体 16団体															
	令和元年度 11月1日実施 (10職種15名 男性15名、女性0名を表彰) 推薦依頼団体数 53団体 推薦のあった団体 14団体															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
							○									
事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.40	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00	再任用	0.00	その他	0.00	
30決算	211	3,240	3,451	0	0	0	3,451	任期付	0.00	合計	0.40					
01当初予算	330	3,240	3,570	0	0	0	3,570									
02当初予算	339	3,240	3,579	0	0	0	3,579									
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額									
	需用費	受賞者記念品ほか	330		需用費	受賞者記念品ほか	339									
	合計(A)				330	合計(B)			339							
予算増減 (B)-(A)		9	主な理由	需用費の増												

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	中高年齢労働者福祉センター管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-009	
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課			
		連絡先	(078)918-5098			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 61 年度
	目	中高年齢労働者福祉センター費	根拠法令・要綱等	明石市立中高年齢労働者福祉センター条例及び施行規則、明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例		
	事業	中高年齢労働者福祉センター管理運営事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援	実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画		委託	指定管理	○		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
中高年齢労働者をはじめとする市民の健康と福祉の向上（文化・教養・スポーツ等の活動の場の提供）

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
稼働率	利用件数/利用可能回数	令和2年度	%	85

事業内容

- 日本環境マネジメント㈱を指定管理者として中高年齢労働者福祉センター（サンライフ明石）の管理運営を行う。
実績 平成30年度(実績) 令和元年度(見込) 令和2年度(見込)
・稼働率 77% 83% 85%
・利用人数 74,006人 76,920人 78,1000人
・利用件数 4,051件 4,300件 4,400件
- 指定管理事業として、中高年齢労働者をはじめとする勤労市民の福利厚生のための自主事業を実施する。
健康増進事業
高齢者向け事業
就業スキルアップ事業
交流事業 等
- 施設修繕工事等
屋上防水改修

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○	○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	27,836	3,240	31,076	0	0	493	30,583	正規	0.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	38,789	4,050	42,839	0	0	1,460	41,379	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	44,766	4,050	48,816	0	9,000	500	39,316	任期付	0.00	合計	0.50

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	指定管理料			34,739	需用費	修繕料(屋上防水改修)等
工事請負費	屋外 電気設備更新工事		2,850	委託料	指定管理料等	35,750	
備品購入費	トレーニング室ランニングマシン更新		1,200				
	合計(A)		38,789		合計(B)		44,766

予算増減 (B)-(A)	5,977	主な理由	需用費(修繕料)の増による
-----------------	-------	------	---------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	都市開発資金貸付金償還金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-010	
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課			
		連絡先	(078)918-5098			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	公債費	連絡先			
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度
	目	元金	根拠法令・要綱等	都市開発資金の貸付けに関する法律		
	事業	都市開発資金貸付金償還金				
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他
個別計画			委託	指定管理		○

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	国及び明石市が保留床取得資金として明石地域振興開発㈱に対して貸付した無利子貸付金 市が同社から償還を受け、その半額を国に償還する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	償還金の受入	同社から市への償還金が契約どおり返還されること	令和2年度	千円	123592
償還金の返済	市が国への償還金を契約どおり返還すること	令和2年度	千円	61796	
事業内容	再開発ビル(アスピア明石)の保留床を取得する資金として、明石地域振興開発㈱に対し、市からの無利子貸付金について、同社より市へ償還を受けた金額の半額を、国に返済する。				
	●同社から市への償還金額 平成22年度 33,430千円(うち、市から国への償還16,715千円) 平成23年度 95,146千円(うち、市から国への償還47,573千円) 平成24年度～令和6年度 123,592千円(うち、市から国への償還61,796千円) 令和7年度 90,262千円(うち、市から国への償還45,131千円) 令和8年度 28,466千円(うち、市から国への償還14,233千円)				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
							○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
30決算	61,796	1,620	63,416	0	0	61,796	1,620	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	61,796	810	62,606	0	0	61,796	810	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	61,796	810	62,606	0	0	61,796	810	任期付	0.00	合計	0.10

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	償還金利子及び割引料	都市開発資金貸付金の償還	61,796		償還金利子及び割引料	都市開発資金貸付金の償還	61,796
	合計(A)				61,796	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	一般管理事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-011			
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課					
		連絡先	(078)918-5098					
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課					
	款	市場事業費	連絡先					
	項	市場事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度		
	目	市場管理費	根拠法令・要綱等	明石市地方卸売市場業務条例				
	事業	一般管理事務事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画				委託	指定管理	○		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市民 食生活の向上と生鮮食料品の供給安定に寄与する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
市場の取扱高	市場の活性化をめざす上で市場における取扱高の増減が指標となる。	令和2年度	億円	120

事業内容

①予算・決算・会計等の庶務に関する業務
 ②卸売業者の指導、監督、検査に関する業務
 ③市場施設の使用許可等に関する業務
 ④仲卸業者、売買参加者、関連事業者の業務の許可、承認、指導、監督等に関する業務

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	1,085	3,240	4,325	0	0	1,085	3,240	正規	0.40	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	1,208	3,240	4,448	0	0	1,208	3,240	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	1,186	3,240	4,426	0	0	1,186	3,240	任期付	0.00	合計	0.40

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	全国公設地方卸売市場協議会総会等出席旅費	142		旅費	全国公設地方卸売市場協議会総会等出席旅費	112
	需用費	せり人草等作成	20		需用費	せり人草等作成	20
	役務費	建物総合損害共済金	381		役務費	建物総合損害共済金	407
	使用料及び賃借料	水産分場用地使用料	600		使用料及び賃借料	水産分場用地使用料	582
	負担金補助及び交付金	全国公設地方卸売市場協議会負担金等	65		負担金補助及び交付金	全国公設地方卸売市場協議会負担金等	65
	合計(A)				1,208	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-22	主な理由	旅費の減による
-------------	-----	------	---------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	市場施設維持管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-012			
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課					
		連絡先	(078)918-5098					
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課					
	款	市場事業費	連絡先					
	項	市場事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度		
	目	市場管理費	根拠法令・要綱等	明石市地方卸売市場業務条例				
	事業	市場施設維持管理事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画				委託	○	指定管理	○	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市場施設 卸売市場が適正かつ安全に機能するため、市場施設の維持管理を実施する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
修繕	水銀灯、グレーチング、樋等の比較的軽易なものの修繕		件 千円	
工事	修繕の範囲を超えるものを年次的に取り組む。		件 千円	

事業内容

① 榎明石卸売市場管理センターを指定管理者として卸売市場の管理運営を行う。
 ② 新池等の除草に関する業務
 ③ 防火扉・防火シャッター改修(平成27年度から)
 ブロック塀改修(令和2年度)

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	31,335	3,240	34,575	0	12,800	10,686	11,089	0.40	0.00	0.00
01当初予算	51,853	3,240	55,093	0	35,000	9,131	10,962	0.00	0.00	0.00
02当初予算	30,510	3,240	33,750	0	16,000	9,153	8,597	0.00	0.00	0.40

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	新池バルブ・人孔パッキン取り換え他修繕	200		需用費	修繕料(ブロック塀改修、新池バルブ・人孔パッキン取り換え他修繕)	6,000
委託料	指定管理料、新池他除草業務	16,653	委託料	指定管理料、新池他除草業務	14,510		
工事請負費	防火扉・防火シャッター改修 火災受信機・防災連動制御盤改修	35,000	工事請負費	防火扉・防火シャッター改修	10,000		
合計(A)			51,853	合計(B)			30,510

予算増減 (B)-(A)	-21,343	主な理由	工事請負費の減による
-----------------	---------	------	------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	長期債元金償還金	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-013		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課				
	款	公債費	連絡先				
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 50 年度	
	目	元金	根拠法令・要綱等	地方自治法第230条			
	事業	長期債元金償還金					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画				委託	指定管理	○	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	長期債 元金を返済し、債務を解消する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	災害復旧及び市場設備整備に係る長期債の元金を返済する。				
-------------	-----------------------------	--	--	--	--

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
											○					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	65,824	810	66,634	0	0	35,237	31,397	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	67,672	810	68,482	0	0	36,177	32,305	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	67,145	810	67,955	0	0	35,931	32,024	任期付	0.00	合計	0.10

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
	償還金利子及び割引料	長期債元金償還金	67,672		償還金利子及び割引料	長期債元金償還金	67,145	
	合計 (A)		67,672		合計 (B)		67,145	

予算増減 (B)-(A)	-527	主な理由	償還金利子及び割引料の減による
-------------------------	------	-------------	-----------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	長期債利子	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-014		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課				
	款	公債費	連絡先				
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 48 年度	
	目	利子	根拠法令・要綱等	地方自治法第230条			
	事業	長期債利子					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画				委託	指定管理	○	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	長期債 利子を返済し、債務を解消する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	災害復旧及び市場設備整備に係る長期債の利子を返済する。				
-------------	-----------------------------	--	--	--	--

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
											○					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	7,136	810	7,946	0	0	3,749	4,197	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	6,024	810	6,834	0	0	3,177	3,657	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	4,983	810	5,793	0	0	2,640	3,153	任期付	0.00	合計	0.10

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
	償還金利子及び割引料	長期債利子	6,024		償還金利子及び割引料	長期債利子	4,983	
	合計 (A)				6,024	合計 (B)		

予算増減 (B)-(A)	-1,041	主な理由	償還金利子及び割引料の減による
-------------------------	--------	-------------	-----------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	予備費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-015			
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課					
		連絡先	(078)918-5098					
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課					
	款	予備費	連絡先					
	項	予備費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度		
	目	予備費	根拠法令・要綱等	地方自治法第217条				
	事業	予備費						
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画				委託	指定管理	○		

事業の目的・目標

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
地方卸売市場事業(特別会計) 円滑で機動的な予算執行を可能にする。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
執行率	事業の計画的な運営を推進すべく予備費の執行率を低くすることを成果指標とする。	令和2年度	%	0

事業内容

年度途中における災害等不足の事態により、予算の不足が生じ、補正予算の計上や流用ができない場合、予備費の充当を行い、事業の執行を行う。
【予算計上と執行の状況(千円)】

	予算計上	決算
平成30年度	500	0
令和元年度(見込)	500	0
令和2年度(見込)	500	0

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○					

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	0	810	810	0	0	0	810	0.10	0.00	0.00
01当初予算	500	810	1,310	0	0	500	810	0.00	0.00	0.00
02当初予算	500	810	1,310	0	0	500	810	0.00	0.00	0.10

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
合計(A)		500	合計(B)		500

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	農業一般振興事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-001			
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明		
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律ほか				
	事業	農業一般振興事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	農業基本計画		委託	○	指定管理			

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内農業者及び一般市民。明石市農業が魅力ある産業となり、「市民みんなが農業を支え 農業が元気になり 明石全体が豊かになる」ことを目的として、農業振興施策を計画的に推進し、以って本市農業の振興と発展に資する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
集落営農組織数	集落営農組織は、優良農地であるほ場整備完了地の重要な担い手として位置づけている。	令和3年度	組織数	6
環境保全型農業取組面積	緑肥（ヘアリーベッチ・レンゲ）を利用し、化学肥料・化学合成農薬の5割低減に取組む環境にやさしい農業の取組面積	令和3年度	ha	55

事業内容

①ヘアリーベッチやレンゲなどの緑肥作物を作付けし、減化学肥料・減農薬の農産物生産に取り組み農業者に対して助成を行うことで、環境保全型農業を推進する。（29年度：8組織 36ha、30年度：9組織 32ha、令和元年度：9組織 37ha（見込）、2年度：9組織 40ha（見込））

②明石の農業を維持・発展するため、県、JAと共に担い手育成支援事業に取り組み、認定農業者の育成や、担い手に対する研修を行う。また、農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）を借入れた認定農業者に利子補給する。（29年度 認定農業者数35経営体、スーパーL借入1件、30年度 認定農業者数39経営体、スーパーL借入1件、令和元年度 認定農業者数40経営体、スーパーL借入1件、2年度 認定農業者数41経営体、スーパーL借入1件（見込））

③明石市農業再生協議会に、関係文書の配布及び各農業者との連絡調整、農業経営基盤強化促進法の規定に基づく通知、申請等にかかる文書の伝達並びに実施状況の確認、水稻作況調査等各種農業統計並びに調査に関する事、市の発行する農業者向け広報文書の配布及びその他地区内の連絡調整を委託する。

④鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律等に基づく鳥獣の捕獲及び保護に関すること並びに専門的な指導に関することを一般社団法人兵庫県猟友会明石支部に業務委託する。
 （有害鳥獣数：29年度34頭、30年度53頭、令和元年度80頭（見込）、2年度80頭（見込））

⑤農業振興地域の適正な土地利用を図るため、必要に応じて農業振興地域整備促進協議会を開催する。
 （協議会開催回数：29年度0回、30年度0回、令和元年度0回、2年度1回予定）
 （構成員：JA、農業委員長、土地改良区会長、農家代表等）

⑥農業共済事業を県内統一組織である兵庫県農業共済組合に移譲することに伴い、農業共済事業に係る財産を同組合に引き渡す。

（根拠法令・要綱等の続き）
 食料・農業・農村基本法、明石市と農会等との連携に関する要綱、有害鳥獣捕獲事務取扱要領、農業振興地域の整備に関する法律、農業経営基盤強化促進法、明石市担い手育成総合支援協議会規約、明石市農業経営基盤強化資金利子補給金交付要綱、農業保険法

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○													○		

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
30決算	7,066	21,870	28,936	4,382	0	0	24,554	正規	2.40	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	6,519	19,440	25,959	2,845	0	0	23,114	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	30,321	19,440	49,761	2,006	0	25,000	22,755	任期付	0.00	合計	2.40

区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
需用費	消耗品費 食糧費	105		需用費	消耗品費 食糧費	105
委託料	再生協議会委託・有害鳥獣等捕獲委託	2,100		委託料	再生協議会委託・有害鳥獣等捕獲委託	2,100
負担金補助及び交付金	スーパーL資金利子補給事業・環境保全型農業直接支援対策事業・その他負担金	4,033		負担金補助及び交付金	スーパーL資金利子補給事業・環境保全型農業直接支援対策事業・兵庫県農業共済組合負担金	27,833
その他	使用料 旅費	103		その他	使用料 旅費	105
合計(A)		6,519		合計(B)		30,321

予算増減(B)-(A)	23,802	主な理由	農業共済事業の県内1組合化に伴う組合財産の移行。
--------------------	--------	-------------	--------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	水田農業振興対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-002	
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	食料・農業・農村基本計画、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律、経営所得安定対策実施要綱		
	事業	水田農業振興対策事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	補助・助成	○	その他
個別計画	農業基本計画		委託	○	指定管理	

事業の目的 (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)
 市内農業者及び一般市民。国の農業施策(経営所得安定対策)に併せて、食料自給力の向上、水田農業経営の安定化、地域水田農業の振興を図る。また、水田を活用したイベントや景観作物栽培への助成を行い、農業者と市民の交流の場づくりや安全・安心の農産物の供給など、市民に「農」を提供し、地域農業の大切さや理解を深めてもらう。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
補助対象イベント参加者数	補助を行なっている水田を活用したイベントの参加人数	令和3年度	人数	2000

事業内容

①水田農業に係る補助金
 イベント・景観作物助成
 米作り体験やレンゲ・コスモス祭など水田を活用した取組みに対して助成する。
 イベント助成(29年度 8団体、30年度 8団体、令和元年度9団体、2年度9団体(見込))

②生産調整に係る委託費
 明石市農業再生協議会に生産調整に関する事務を委託する。

③経営所得安定対策に係る補助金
 経営所得安定対策の実施主体である明石市農業再生協議会へ補助金を支払う。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○															

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
30決算	4,776	6,480	11,256	3,497	0	1,400	6,359	正規	1.00	非常勤	0.00
01当初予算	4,760	8,100	12,860	3,411	0	1,400	8,049	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	4,540	8,100	12,640	3,191	0	1,400	8,049	任期付	0.00	合計	1.00

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	農業再生協議会委員報償	59		報償費	農業再生協議会委員報償	59
旅費	旅費	10	旅費	旅費	10		
需用費	消耗品費	76	需用費	消耗品費	76		
委託料	農会委託料	555	委託料	農会委託料	555		
負担金補助及び交付金	水田農業振興対策事業補助金・経営所得安定対策直接支払推進事業補助金	4,060	負担金補助及び交付金	水田農業振興対策事業補助金・経営所得安定対策直接支払推進事業補助金	3,840		
合計(A)			4,760	合計(B)			4,540

予算増減 (B)-(A)	-220	主な理由	経営所得安定対策補助金の減額
-----------------	------	------	----------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	野菜産地育成事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-003			
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	野菜生産出荷安定法 野菜流通改善実施要領 明石市野菜需給安定事業実施要綱				
	事業	野菜産地育成事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	農業基本計画		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内野菜生産者。野菜試験栽培、農業近代化施設整備補助などを通じて野菜農家の経営安定化を支援し、生産量維持・増加及び野菜産地の維持を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	キャベツ・ブロッコリー奨励品種の活用状況	農家によるキャベツ・ブロッコリー奨励品種の購入数	令和3年度	袋 +トレー一枚	2700
事業内容	①野菜生産振興事業 市の特産であるキャベツ・ブロッコリーの試験栽培を行い、高品質な品種(奨励品種)を選び出し、これらの普及を図る等、明石市園芸連合会と連携して産地強化に取り組む。 (29年度:キャベツ15種類 ブロッコリー9種類 30年度:キャベツ15種類 ブロッコリー9種類 令和元年度:キャベツ15種類 ブロッコリー8種類 2年度:キャベツ15種類 ブロッコリー8種類(見込))				
	②パイプハウス導入補助 都市近郊型農業に適しているパイプハウスを利用した農作物の生産促進のため、パイプハウスの資材代の助成を行う。(県1/3補助、市負担なし)				
	③産地育成試験 キャベツやブロッコリーなど明石の気候に適した品種の選定や生産性の向上を図るため、野菜品種比較試験、新規野菜試験等の栽培試験を明石市園芸連合会等に委託する。				
	SDGs(17の目標)				

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○															

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	519	5,265	5,784	0	0	0	5,784	正規	0.75	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	1,553	6,075	7,628	800	0	0	6,828	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	1,553	6,075	7,628	800	0	0	6,828	任期付	0.00	合計	0.75

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	食糧費			10	需用費	食糧費
委託料	産地育成試験 野菜品種比較試験栽培他委託料		380	委託料	産地育成試験 野菜品種比較試験栽培他委託料		380
負担金補助及び交付金	野菜生産振興事業、パイプハウス導入補助		1,150	負担金補助及び交付金	野菜生産振興事業、パイプハウス導入補助		1,150
その他	旅費 使用料等		13	その他	旅費 使用料等		13
合計(A)			1,553	合計(B)			1,553

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-------------------------	---	-------------	--

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 農業用施設維持管理事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号 0132352000-005												
		予算所管課		市民生活局産業振興室農水産課												
		連絡先		(078)918-5017												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課												
	款	農林水産業費		連絡先												
	項	農業費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明									
	目	農地費		根拠法令・要綱等 法定外公共物管理条例 土地改良法												
	事業	農業用施設維持管理事業														
施策分野		3 産業・観光分野 3-2 農業の振興		実施方法			直営	○	補助・助成	○	その他					
個別計画				委託	○	指定管理										
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	農業者への改修用資材支給や農業用施設維持管理工事、土地改良施設維持管理適正化事業などを実施し、農業用施設の維持管理及び施設機能を保全する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
【事業内容】																
1. 農道、水路など農業用施設の緊急維持補修工事を行う。 2. 水利組合に対して、農業用施設の維持補修に必要な改修資材を支給する。 3. 水路境界ため池台帳システムの保守更新および更新を行う。 4. 農業者と地域住民が共同で農業用施設の保全に取り組むことを目的とした多面的機能支払交付金にかかる市補助金の支払い。 ①農地維持支払 ・田10aにつき3,000円を11ため池協議会へ支給 ・畑10aにつき2,000円を10ため池協議会へ支給 ②資源向上支払(共同活動) ・田10aにつき1,800円を10ため池協議会へ支給 ・畑10aにつき1,080円を10ため池協議会へ支給 ③資源向上支払(長寿命化) ・田10aにつき4,400円を10ため池協議会へ支給 ・畑10aにつき2,000円を9ため池協議会へ支給 5. 土地改良施設維持管理適正化事業にともなう兵庫県土地改良事業団体連合会への負担金および、土地改良区への補助金の支払い。 (農業用施設の補修に必要な経費を5年間均等に積み立て、その5年間の定められた年度に整備補修を実施する事業) ・瀬戸川1号井堰、宝恵池・瀬戸川池の内揚水機場、江井ヶ島幹線導水路、16号水利1号深井戸、山の谷池揚水機場、松陰水路、西島皿池ほか樋門、藤江揚水機場、瀬戸川沖代井堰機械設備、15号水利深井戸、フェンス設置1か所 * 土地改良施設維持管理適正化事業負担割合 国: 30% 県30% 市20% 地元20% 令和2年度実施箇所 西島皿池大池上池樋門改修工事 16,000千円 15号水利3号深井戸改修工事 14,000千円																
【実績】																
・緊急維持補修 H28年度 7,500千円 H29年度 7,500千円 平成30年度 7,500千円 令和元年度 7,650千円(見込み) ・改修資材支給 H28年度 2,000千円 H29年度 2,000千円 平成30年度 2,000千円 令和元年度 2,000千円(見込み) ・土地改良施設維持管理適正化事業 H28・29年度 負担金のみ H30年度 宝永池・瀬戸川池の内揚水機場改修工事 5,400千円 令和元年度 負担金および16号水利1号深井戸改修工事 10,900千円 山の谷池用水機場改修工事 4,500千円																
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○															
事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和元年度人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.20	A/B/C/D	0.00				
30決算		31,246	22,710	53,956	11,094	0	10,593	32,269	再任用	0.50	その他	0.00				
01当初予算		54,079	22,810	76,889	14,929	0	22,673	39,287	任期付	1.20	合計	3.90				
02当初予算		80,037	22,810	102,847	14,353	10,000	39,389	39,105								
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
	需用費	農業用施設改修資材 消耗品費ほか		2,449		需用費	農業用施設改修資材 消耗品費ほか		2,460							
	委託料	システム保守管理業務委託 管理システム更新業務委託		4,474		委託料	システム保守管理業務委託 管理システム更新業務委託		2,980							
	工事請負費	農業用施設維持管理費 (単価契約、維持管理適正化事業)		23,050		工事請負費	農業用施設維持管理費 (単価契約、維持管理適正化事業)		50,000							
	負担金補助及び交付金	多面的機能支払交付金、維持管理適正化事業負担金		23,641		負担金補助及び交付金	多面的機能支払交付金、維持管理適正化事業負担金		24,162							
	その他	旅費、使用料		465		その他	旅費、使用料		435							
	合計(A)					54,079	合計(B)				80,037					
予算増減(B)-(A)		25,958	主な理由	土地改良施設維持管理適正化事業の箇所数増加による負担金の増及び工事実施年度になるための工事請負費の増 魚住東部地区の農業用施設長寿命化工事の増												

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	土地改良事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-006			
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 24 年度		
	目	農地費	根拠法令・要綱等	土地改良法				
	事業	土地改良事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	農業基本計画		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 農業者や地域住民の財産であるため池や、農業用施設を市単独事業及び国庫補助事業により補修及び改修を計画的に実施し、農業災害の防止と農業生産基盤の整備を行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
ため池ハザードマップ	決壊による影響が大きいため池についてハザードマップを作成し、公表する。	令和3年度	箇所	2
ため池協議会数	ため池協議会数 (設立が必要な協議会数 25協議会)	令和3年度	箇所	25

事業内容

【事業内容】

- ため池や水路への不法投棄物の処分を行う。
- 水路の不法占用物件調査等、市として境界測量等が必要な箇所について測量を行う。
- 農業災害の防止と農業生産の維持を目的に、地域からの要望に基づきため池や水路の補修及び改修を行う。
 - ①亥の谷池地区ほかため池改修工事
- いなみ野ため池ミュージアム運営協議会への負担金の支払い。
- 県営事業にともなう負担金の支払い。
 農村地域防災減災事業(ため池の老朽化による災害を未然に防止し、地域の防災減災対策を図る県営事業にかかる負担金)
 - ①片淵池地区 *負担割合 豪雨対策事業 国:50%県34%市16%地元0%
 - ②寺山池地区・明神池地区 *負担割合 豪雨対策事業 国:50%県34%市16%地元0%
 - ③大道池地区 *負担割合 豪雨対策事業 国:50%県39%市11%地元0%
- 農業水路等長寿命化防災減災事業
 - ①市営上池地区ため池改修工事 ※負担割合 国:50%県18%市32%
 - ②寛政池地区耐震整備計画策定業務 ③林谷池地区整備計画策定業務 ④鴻池地区整備計画策定業務 ※負担割合 国:100%
 - ⑤鳥羽池廃止調査計画業務 ⑥ため池ハザードマップ作成業務 ⑦ため池定期点検業務 ⑧水位観測システム設置工事 ※負担割合 国:100%

【実績】

市単独事業	H27年度	3地区	H28年度	0地区	H29年度	1地区	平成30年度	1地区	平成31年度	1地区
補助事業	H27年度	1地区	H28年度	1地区	H29年度	3地区	平成30年度	5地区	平成31年度	4地区

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○									○		○				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2ババ	再任用	その他
30決算	40,473	16,750	57,223	18,334	14,500	3,664	20,725	正規	1.70	1/2ババ	0.00
01当初予算	130,674	16,170	146,844	65,000	49,200	12,000	20,644	再任用	0.30	その他	0.00
02当初予算	124,466	16,170	140,636	67,000	49,100	5,000	19,536	任期付	0.50	合計	2.50

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費ほか	274		需用費	消耗品費ほか	274
委託料	農村地域防災減災事業 調査計画ほか	34,826	委託料	農村地域防災減災事業 調査計画ほか	51,826		
工事請負費	農村地域防災減災事業 工事ほか	64,000	工事請負費	農村地域防災減災事業 工事ほか	42,500		
負担金補助及び交付金	土地改良事業負担金	31,405	負担金補助及び交付金	土地改良事業負担金	29,756		
その他	旅費、使用料ほか	169	その他	旅費、使用料ほか	110		
合計(A)			130,674	合計(B)			124,466

予算増減 (B)-(A)	-6,208	主な理由	ため池の防災減災・長寿命・耐震対策のための委託費(国庫補助100%)の増(寛政池、鳥羽池、林谷池、東播用水水路橋ほか) 市営土地改良事業(上池浚渫工事)の工事の進捗に合わせた減
-----------------	--------	------	---

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	国営東播用水農業水利事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-007	
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 2 年度
	目	農業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	土地改良法		
	事業	国営東播用水農業水利事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画		委託	指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
東播用水受益地に東播用水を安定的に供給することにより、受益地農業者の農業生産力の向上を図る。

事業の目的・目標	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

【事業内容】
1. 国営東播用水事業における維持管理及び総合管理にともなう負担金
①東播用水土地改良区維持管理賦課金
東播用水の維持管理にかかる東播用水土地改良区への賦課金 4,970千円
②総合管理事業負担金
東播用水の総合管理にかかる負担金 1,200千円
【実績】
①国営土地改良事業負担金
H27年度 2,425千円 H28年度 1,495千円 H29年度 675千円 平成30年度 0円 令和元年度 0円
②東播用水土地改良区維持管理賦課金
H27年度 4,969千円 H28年度 4,969千円 H29年度 4,970千円 平成30年度 4,970千円 令和元年度 4,970千円
③総合管理事業負担金
H27年度 1,178千円 H28年度 1,220千円 H29年度 1,404千円 平成30年度 1,485千円 令和元年度 1,200千円

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
○																

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲ	その他
30決算	6,768	6,690	13,458	457	0	5,934	7,067	0.70	0.00	0.00
01当初予算	6,707	6,910	13,617	399	0	5,819	7,399	0.20	0.00	0.00
02当初予算	6,995	6,910	13,905	498	0	6,017	7,390	0.20	1.10	0.00

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	東播用水二期事業関係旅費	70		旅費	東播用水二期事業関係旅費	70
	需用費	東播用水二期事業説明会食糧費	10		需用費	東播用水二期事業説明会食糧費	10
	負担金補助及び交付金	国営土地改良事業負担金ほか	6,627		負担金補助及び交付金	国営土地改良事業負担金ほか	6,915
	合計(A)				6,707	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	288	主な理由	国営土地改慮事業の割り当て金の増
-------------	-----	------	------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	水産一般振興事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132352000-008		
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課				
		連絡先	(078)918-5017				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則、明石市水産業補助金交付要綱、消防法			
	事業	水産一般振興事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画	水産業振興計画	委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）					
	市内に住所を有する水産業協同組合で定める水産業協同組合及びその組合員。沿岸漁業の近代化を図り、経営の合理化と安定化を図る。 明石タイ・タコ・ノリ等の水産物等明石の数々の製品の認知を高め、地産地消や食育に関する活動を通して児童や生徒を対象に郷土愛の醸成や消費啓発を目指す。					
	成果指標					
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	

事業内容	①多目的倉庫の維持管理を行う。(平成8年から) 警備業務・消防設備点検業務等
	②明石産水産物の調理教室 明石産品の消費啓発・地産地消のため、小中学校での調理体験を広く展開する。
	③水産業振興計画の更新 (財政計画) ①漁業操業安全推進事業 漁船保険の個人負担保険料の14.0%を補助。(S.31～)[財政計画] ②漁業近代化資金等補助事業 漁業近代化資金の貸付実行額の1.6%以内を補助。 豊かな海づくり資金の貸付実行額の0.8%以内を補助。(S.44～)[H26年度限りで廃止] ③のり養殖経営安定対策事業 特定養殖共済(のり共済)の契約者負担額の14.0%を補助。(H.8～)[財政計画]

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他		
30決算	51,471	6,291	57,762	0	0	0	57,762	0	0	0	0	0	0
01当初予算	3,288	6,426	9,714	0	0	3	9,711	0	0	0	0	0	0
02当初予算	2,065	6,426	8,491	0	0	3	8,488	1	0	0	0	0	0
								任期付	1.00	合計	1.46		

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	258		旅費	近接地旅費	40
	需用費	消耗品、修繕料、食糧費、光熱水費	1,183		需用費	消耗品、修繕料、食糧費、光熱水費	133
	役務費	多目的倉庫電話使用料	74		役務費	多目的倉庫電話使用料	74
	委託料	多目的倉庫警備業務委託 明石産水産物の調理教室	1,770		委託料	多目的倉庫警備業務委託 明石産水産物の調理教室	1,775
	負担金補助及び交付金	(負担金)兵庫県のり養殖技術者研修会負担金	3		負担金補助及び交付金	(負担金)兵庫県のり養殖技術者研修会負担金	3
	その他	(財計)漁業操業安全推進事業など(39,200)	39,200		その他	(財計)漁業操業安全推進事業など(39,200) 振興計画策定	40
	合計(A)				3,288	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	-1,223	主な理由	マダコ再生産支援を目的とした「産卵用たこつぼ」の追加投入取りやめ
-------------------------	--------	-------------	----------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	豊かな海づくり事業		新規/継続	新規事業	事務事業の総点検の整理番号		
			予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課			
			連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 2 年度	
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等				
	事業	豊かな海づくり事業					
施策分野	4 生活・環境分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	4-3 環境の保全と創造			委託		指定管理	
個別計画							

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 「全国豊かな海づくり大会」が明石市で開催されることを契機に、豊かで美しい海づくりに向けた取り組みを確実なものにし、海の恵みを持続的に市民が享受できる社会の実現を目指す。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

①2020年秋 全国豊かな海づくり大会 プレ大会開催
 2021年秋 全国豊かな海づくり大会 兵庫大会開催

②(仮称)豊かな海づくり条例の制定

③豊かな海づくりの実現
 ため池のかいぼり (1池追加)

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
													○	○		○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他		
30決算	0	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	0	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	1,168	0	1,168	0	0	0	1,168	0	任期付	0.00	合計	0.00

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額
					報償費	委員会開催にかかる委員への報償費	500
					旅費	第40回豊かな海づくり大会(宮城)視察等旅費	218
					需用費	消耗品費、食糧費	100
					委託料	ため池かいぼり委託料	300
					使用料及び賃借料	委員会開催会場賃借	50
	合計 (A)		0		合計 (B)		1,168

予算増減 (B)-(A)	1,168	主な理由	新規追加
-------------------------	-------	-------------	------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	漁港管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-010	
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度
	目	漁港管理費	根拠法令・要綱等	漁港漁場整備法		
	事業	漁港管理事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	水産業振興計画	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 林崎漁港を主とする市管理の4漁港 利用者の安全の確保、環境美化の向上、施設の適正な維持を行い、良好な漁業活動ができること。また林崎漁港の親水、休憩施設については市民等が快適に利用できるようにする。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
漁船数	市が管理している漁港に係留している漁船数		隻	362

事業内容

①漁港の維持管理事業
 ■漁港施設機能強化事業：(林崎漁港)
 地震や津波、高潮等による自然災害から漁港・漁村を守るため、漁港施設の機能診断を実施し、その結果に基づき、防波堤の嵩上げや岸壁の耐震化対策などにより施設の機能強化に取り組む。

■海岸堤防等老朽化対策事業：(林崎漁港：漁港区域内海岸保全施設)
 地震や津波、高潮等による自然災害から漁港・漁村を守るため、海岸保全施設の老朽化点検結果に基づく機能保全管理計画に従って、施設の保全管理に取り組む。

■H23年度に実施した水産物供給基盤機能保全事業(ストックマネジメント事業)で策定された機能保全計画に基づき、漁港施設の長寿命化を図りつつ更新コストを平準化するように保全工事を順次行う。(林崎漁港・魚住漁港)
 ・街路灯維持補修工事 ・修景緑地等清掃維持作業 ・漁港施設補修工事 ・定期的な安全確認

(実績)
 H26～27：林崎漁港施設耐震機能診断
 H27：林崎漁港海岸保全施設老朽化診断
 H28：林崎漁港機能強化工事詳細設計
 H29：林崎漁港機能強化工事 グラウンドアンカー工(105m 62本)
 維持管理工事 浚渫2,000㎡ 防舷材取替11基 ハシゴ1基 撤去25基
 H30：林崎漁港機能強化工事 グラウンドアンカー工(48m 32本)

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
								○								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10	7/10	0.00
30決算	56,990	8,116	65,106	20,742	20,700	8,593	15,071	正規	1.16	7/10	0.00
01当初予算	151,677	9,666	161,343	25,000	90,000	13,196	33,147	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	49,916	9,666	59,582	7,000	3,000	13,196	36,386	任期付	0.10	合計	1.26

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	56		旅費	近接地旅費	58
	需用費	消耗品、修繕料、光熱水費(電気・水道)	2,200		需用費	消耗品、修繕料、光熱水費(電気・水道)	2,200
	役務費	プレジャーボート、放置車両所有者照会手数料	25		役務費	プレジャーボート、放置車両所有者照会手数料	25
	委託料	漁港緑地等環境保全維持作業	7,000		委託料	漁港緑地等環境保全維持作業	17,350
	工事請負費	林崎漁港施設機能強化工事・漁港施設補修等工事	140,700		工事請負費	漁港施設補修等工事等	29,300
	負担金補助及び交付金	兵庫県漁港漁場協会年会費	1,696		負担金補助及び交付金	兵庫県漁港漁場協会年会費	983
合計(A)			151,677	合計(B)			49,916

予算増減(B)-(A)	-101,761	主な理由	漁港施設機能強化工事・転落防止柵補修工事にかかる工事請負費の減 海岸漂着物処理にかかる委託費の増
-------------	----------	------	---

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	沿岸漁場整備事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132352000-011		
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課				
		連絡先	(078)918-5017				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 61 年度	
	目	沿岸漁業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	水産基本法、漁港漁場整備法、環境・生態系保全対策実施要領、環境・生態系保全活動支援交付金要綱、(県)豊かな海創生支援交付金等交付要綱			
	事業	沿岸漁場整備・構造改善事業					
施策分野	3 産業・観光分野	実施方法	直営	補助・助成	○	その他	○
	3-3 水産業の振興		委託	指定管理			
個別計画	水産業振興計画						

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市沿岸海域 漁場環境 漁業生産力の向上、稚魚の育成場としての水域確保と資源保護を行う。 漁場環境を改善し、豊かな漁場としての機能を高める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	活動組織数	機能発揮対策活動を行う活動組織		組織	5
魚礁	鹿之瀬漁場開発協議会で設置した魚礁の数		基	2	
事業内容	①「水産多面的機能発揮活動支援事業」（平成28年度～令和2年度） 藻場・干潟等の保全と機能回復を図るため、浅場での海底耕耘、二枚貝放流や魚食文化の伝承等の漁業者を中心とした活動を支援する。 市が事業費の約4分の1の約500万円を負担。 (国費50/100 県費25/100 市費25/100) ※H26年度から「環境・生態系保全活動支援事業」から「水産多面的機能発揮活動支援事業」に名称変更された。				
	②鹿之瀬漁場開発協議会 ※明石市、淡路市、漁業者の3者で構成し、漁場造成と種苗放流を行っている。 (通常会費10万円、事業負担金490万円。) ・魚礁設置事業として、鋼製魚礁を2基設置する。 ・放流事業として、ヒラメを明石市、淡路市の地先漁場に放流する。 ・調査事業として、鹿之瀬及び周辺漁場において試験操業、潜水調査する。				
	(実績)				
	H30年:				
	・魚礁設置事業として、鋼製魚礁を2基、鹿之瀬海域に設置。 ・放流事業として、ヒラメを明石市、淡路市の地先漁場に放流。 ・調査事業として、鹿之瀬及び周辺漁場において試験操業、潜水調査等による漁場調査を行い、魚礁の設置状況、魚類の蜻集及び付着生物の状況などの実態を把握。(S.61～)				

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
													○			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アパ付	再任用	その他
30決算	10,337	3,726	14,063	200	0	0	13,863	正規	0.46	アパ付	0.00
01当初予算	10,575	3,726	14,301	200	0	0	14,101	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	10,576	3,726	14,302	200	0	0	14,102	任期付	0.00	合計	0.46

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	100		旅費	近接地旅費	100
	需用費	消耗品費	230		需用費	消耗品費	230
	使用料及び賃借料	備船料	160		使用料及び賃借料	備船料	160
	負担金補助及び交付金	(負担金) 鹿之瀬開発協 等	5,093		負担金補助及び交付金	(負担金) 鹿之瀬開発協 等	5,094
	負担金補助及び交付金	(補助金) 水産多面的機能発揮対策	4,992		負担金補助及び交付金	(補助金) 水産多面的機能発揮対策	4,992
	合計 (A)		10,575		合計 (B)		10,576

予算増減 (B)-(A)		1	主な理由	消費税増税分の増
---------------------	--	---	-------------	----------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	漁業経営構造改善事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-012	
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度
	目	沿岸漁業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	産地水産業強化支援事業実施要綱、産地水産業強化支援事業交付要綱、兵庫県農林水産部補助金交付要綱、水産資源回復対策施設整備費補助要綱		
	事業	沿岸漁場整備・構造改善事業		実施方法	直営	補助・助成
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	委託	指定管理			
個別計画	水産業振興計画					

事業の目的
 市内ノリ養殖業協業体が輸入品に対し品質面・価格面に対抗できるよう経営体質を強化する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
大型ノリ自動乾燥機	補助事業により導入された乾燥機の数		基	2

事業内容

「漁業経営構造改善事業」
 ノリ養殖業をはじめとする漁業の経営体質強化に向けた漁業関係施設の導入に対する補助金の交付(国費50/100 県費6~7/100)

(実績)
 H29年度分:
 ノリ養殖関連施設整備:ノリ加工場(付帯施設)
 大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 4件

(H29.3月補正分)→H30年度へ繰越分:
 ノリ養殖関連施設整備:冷蔵庫
 大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 2件

H30年度分:
 大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 4件

令和元年度分:
 荷捌き施設整備 2件
 大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 2件

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
													○			

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	0.00	
30決算	356,199	6,966	363,165	356,734	0	0	6,431	正規	0.46	7/11/1	0.00
01当初予算	220,930	3,726	224,656	221,500	0	0	3,156	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	50	3,726	3,776	0	0	0	3,776	任期付	0.00	合計	0.46

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	130		旅費	近接地旅費	50
負担金補助及び交付金	(補助金) 漁業経営構造改善事業	220,800					
	合計(A)		220,930		合計(B)		50

予算増減 (B)-(A)	-220,880	主な理由	施設整備にかかる補助金の減
-----------------	----------	------	---------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	天文科学館運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132353000-001	
		予算所管課	市民生活局産業振興室市立天文科学館			
		連絡先	(078)919-5000			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 35 年度
	目	天文科学館費	根拠法令・要綱等	明石市立天文科学館条例、博物館法		
	事業	天文科学館運営事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																																			
	観光施設・社会教育施設としての積極的な事業展開を行うとともに館の効率的な運営を図り、入館者の増加と満足度の向上を図る。																																			
	成果指標																																			
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値																															
	入館者数等	入館者数、館外主催イベント・出前講座等参加者数	令和2年度	人	135,000																															
グッズ等売上代金	オリジナルグッズなどミュージアムショップの売上代金	令和2年度	千円	4,600																																
事業内容	【平成30年度実績】																																			
	①「四コマ漫画作品募集」及び「プラネタリウムポスターコンテスト」を実施した。 四コマ漫画作品募集:応募総数101作品、報償費62千円、需用費11千円 プラネタリウムポスターコンテスト:応募総数32作品、報償費55千円、需用費49千円																																			
	②オリジナルグッズとして冊子「時の記念日のおはなし」、外観型クリップ、復刻版グッズ等を製作・販売した。(需用費1,882千円、委託料321千円)																																			
	③天文科学館のさまざまな取り組みや天文学・宇宙科学の最新情報を発信・広報するため、館広報誌「星空のレシピ」を発行した。(委託料798千円年6回、毎回5,000部)																																			
	【令和元年度実績】																																			
①開館60周年に向けて開館60周年関連デザインを作成した。(報償費34千円)																																				
②開館60周年に向けて天文科学館の建物や館内の展示物をデザインしたオリジナルグッズ等を製作・販売した。(需用費913千円)																																				
③天文科学館のさまざまな取り組みや天文学・宇宙科学の最新情報を発信・広報するため、館広報誌「星空のレシピ」を発行した。(委託料631千円年4回、毎回6,000部)																																				
【令和2年度実施予定】																																				
①天文科学館をテーマに、短歌、写真、イラストなど様々な部門を設け作品を募集する天文科学館開館60周年文芸祭を開催する。(報償費145千円、需用費60千円)																																				
②開館60周年、シゴセンジャーデビュー15周年記念オリジナルグッズを製作・販売する。(需用費1,440千円)																																				
③天文科学館のさまざまな取り組みや天文学・宇宙科学の最新情報を発信・広報するため、館広報誌「星空のレシピ」を発行する。(委託料845千円年4回、毎回6,000部)																																				
④来館者用の椅子不足を解消するためロビーチェア及び屋外用テーブル・椅子を設置する。(備品購入費750千円)																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 12.5%;">①</td> <td style="width: 12.5%;">②</td> <td style="width: 12.5%;">③</td> <td style="width: 12.5%;">④</td> <td style="width: 12.5%;">⑤</td> <td style="width: 12.5%;">⑥</td> <td style="width: 12.5%;">⑦</td> <td style="width: 12.5%;">⑧</td> <td style="width: 12.5%;">⑨</td> <td style="width: 12.5%;">⑩</td> <td style="width: 12.5%;">⑪</td> <td style="width: 12.5%;">⑫</td> <td style="width: 12.5%;">⑬</td> <td style="width: 12.5%;">⑭</td> <td style="width: 12.5%;">⑮</td> <td style="width: 12.5%;">⑯</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯				○												
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯																					
			○																																	

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	11,721	26,854	38,575	0	0	8,031	30,544	正規	2.74	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	13,029	26,864	39,893	0	0	9,140	30,753	再任用	0.10	その他	0.00
02当初予算	13,266	26,864	40,130	0	0	9,965	30,165	任期付	1.60	合計	4.44

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	開館60周年関連デザイン料等	262		報償費	天文科学館文芸祭賞金・審査謝礼等	295
旅費	全国博物館協議会総会(東京)、日本プラネタリウム協議会総会(福)	490	旅費	全国博物館協議会総会(東京)、日本プラネタリウム協議会総会(郡山)等	458		
需用費	プラネタリウム番組用懸垂幕、ステンドグラスオブジェ、館建物造形等	5,592	需用費	プラネタリウム番組用懸垂幕、60周年ロビンパッチ、シゴセンジャーTシャツ等	6,946		
役務費	電話料金、新聞広告料、案内看板掲出料、行事保険等	3,194	役務費	電話料金、新聞広告料、案内看板掲出料、行事保険等	3,290		
使用料及び賃借料	電子コピー使用料、券売機リース料、レジスター賃借料等	2,300	使用料及び賃借料	電子コピー使用料、券売機リース料、レジスター賃借料等	476		
その他	館広報誌委託料、日本博物館協議会費、インフォメーションディスプレイ等	1,191	その他	館広報誌委託料、日本博物館協議会費、ロビーチェア等	1,801		
合計(A)			13,029	合計(B)			13,266

予算増減(B)-(A)	237	主な理由	開館60周年、シゴセンジャーデビュー15周年記念オリジナルグッズ製作による増
-------------	-----	------	--

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	天文科学館施設維持管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132353000-002				
		予算所管課	市民生活局産業振興室市立天文科学館						
		連絡先	(078)919-5000						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	商工費	連絡先						
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 35 年度			
	目	天文科学館費	根拠法令・要綱等	明石市立天文科学館条例、博物館法、建築基準法、消防法					
	事業	天文科学館施設維持管理事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	天文科学館の施設及び設備全般 プラネタリウム投影機、プラネタリウムドーム、展示設備、空調設備、消防設備、自家用電気工作物などを入館者が、安全・安心・快適に施設を利用できるように、適正に維持管理する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値											
	施設設備の不具合による来館者に及ぼす重大な影響件数	施設設備の適正な維持管理ができていれば、入館者が安全・安心かつ快適に施設見学ができる。	令和元年度	件	0											
事業内容	【平成30年度実績】															
	①各階の来館者用トイレの一部和便器を洋便器に変更する修繕を行った。(契約額1,555千円)															
	②時計塔ライトアップ用の照明をLED照明に更新する修繕を行った。(契約額1,944千円)															
	③館が所有する小型望遠鏡の修繕を行った。(契約額186千円)															
	【令和元年度実績】															
①各階の来館者用トイレの小便器を更新し、ハンドドライヤーを設置した。(契約額1,309千円)																
②プラネタリウム投影機オーバーホールのための事前調査業務を行った。(契約額5,698千円)																
③展示室に大型映像装置の設置業務を行った。(契約額2,404千円)																
【令和2年度実施予定】																
①プラネタリウム投影機オーバーホール業務を行う。(予算額20,000千円)																
②展示設備保守点検業務を行う。(予算額4,500千円)																
③空調設備保守点検業務を行う。(予算額2,600千円)																
④館内での入館者対応のため、受付案内業務委託により受付館内業務を行う。(予算額20,000千円)																
⑤警備清掃業務委託により、館内及び駐車場警備、館内清掃業務を行う。(予算額22,000千円)																
⑥日時計広場自動扉の修繕を行う。(予算額440千円)																
⑦太陽望遠鏡ドームスリットレールカバーの修繕を行う。(予算額447千円)																
⑧空調用水質管理装置の修繕を行う。(予算額566千円)																
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	84,126	19,773	103,899	0	1,900	4,829	97,170	正規	1.93	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	97,230	19,863	117,093	0	8,200	4,900	103,993	再任用	0.90	その他	0.00
02当初予算	123,289	19,863	143,152	0	20,000	4,600	118,552	任期付	0.40	合計	3.23

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	パソコン修繕、トイレ修繕、光熱水費、プラネタリウム用消耗品等	20,180		需用費	自動扉修繕、光熱水費、プラネタリウム用消耗品等	21,112
役務費	プラネタリウムドーム内座席清掃等	406	役務費	プラネタリウムドーム内座席清掃等	400		
委託料	受付案内業務、清掃警備業務、プラネタリウムオーバーホール事前調査	53,626	委託料	受付案内業務、清掃警備業務、プラネタリウムオーバーホール等	79,686		
使用料及び賃借料	土地賃借料、駐車場賃借料、電話設備賃借料	21,618	使用料及び賃借料	土地賃借料、駐車場賃借料、電話設備賃借料	21,751		
備品購入費	トランシーバー、ワイヤレスマイクシステム、Wi-Fi環境整備機器、パソコン等	1,400	備品購入費	音響操作卓等	340		
合計(A)			97,230	合計(B)			123,289

予算増減(B)-(A)	26,059	主な理由	プラネタリウム投影機オーバーホール実施による増
--------------------	--------	-------------	-------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	プラネタリウム・展示事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132353000-003		
		予算所管課	市民生活局産業振興室市立天文科学館				
		連絡先	(078)919-5000				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 35 年度	
	目	天文科学館費	根拠法令・要綱等	明石市立天文科学館条例、明石市移動式プラネタリウム事業実施要綱、博物館法			
	事業	プラネタリウム・展示事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 入館者（乳幼児から高齢者まで）が、子午線の意義を学んだり、時・宇宙・科学に関する知見を深める機会を提供する。また幅広い企画事業や展示の充実を図り、より多くの方の来館を促す。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
プラネタリウム投影	国内現役最古の貴重な投影機を用いて、魅力的な内容を来館者に伝えた回数を成果指標とした。	令和2年度	回	1,260
出前講座、観望会、移動プラネタリウム等	市民文化の高揚のため、天文学や子午線等に関する情報を伝える出前講座等の開催回数を成果指標とした。	令和2年度	回	80

事業内容

【平成30年度実績】

①夏の特別展「太陽系クイズ王になろう！」や秋の特別展「江戸の天文学」など、年間7つの特別展を開催した。
 ②閉館後の科学館を楽しむ企画として、中秋の名月にあわせて「お月見ナイトミュージアム」や「ハロウィンナイトミュージアム」、「クリスマスナイトミュージアム」、「ココニイルコト・ナイト」を開催した。（「七タナイトミュージアム」は台風の影響により中止。）
 ③プラネタリウムの一般投影（年間12テーマ）やキッズプラネタリウム（年間9テーマ）、学習投影、幼児対象プラネタリウム、字幕投影（1回）の他、ベビープラネタリウムは回数を年18回に増やし、充実させた。
 ④小惑星シゴセンジャーの誕生を記念して、発見者である関勉氏の講演会を開催した。
 ⑤小学生を対象とした「こども天文クラブ」の開催や市内幼稚園・こども園への出前紙芝居等、こどものための事業拡大を図った。

【令和元年度実績】

①市制100周年記念事業として、すべての人にやさしい天文展示をテーマとした特別展「ユニバーサルデザイン展～やさしい天文展示～」を開催したほか、「平成の天文現象・天体写真展」や「古時計展」、「KAGAYA写真展」、「マンホール（地上の星）展」など、年間6つ特別展を開催。
 ②市制100周年記念事業として、プラネタリウム一般投影「138億光年～宇宙の旅～」を投影し、同タイトルで冬の特別展を開催した文化博物館と、スタンブラーなどの関連イベントを実施した。その他に、キッズプラネタリウムや、幼児対象プラネタリウム、学習投影、ベビープラネタリウム、星と音楽のプラネタリウム、字幕投影、シルバー天文大学、こども天文教室、最新天文ニュース等、いろいろな来館者層を対象としたプラネタリウムを実施、充実を図った。
 ③天体や宇宙、時や子午線にふれる機会として、天体観望会や講座を充実させるため、天体望遠鏡の他、星空案内用のLED懐中電灯、スピーカー内臓マイクなどの備品を整備した。

【令和2年度実施予定】

①天文科学館60周年記念事業として、展示グラフィックの更新や階層型の展示、子午線ライン周辺の整備など、展示更新を行う他、60年の歴史を紹介する映像制作を実施する。
 ②プラネタリウム投影機が60年を迎えることを記念して、還暦プラネタリウムイベントを、敬老の日に実施する。
 ③時の記念日100周年を記念した特別展「『時』展覧会2020in明石」の他、年間7つの特別展を開催する。また、時の記念日100周年を記念して特別講演会も実施する。
 ④館内での講座や館外での活動を充実させるため、実験ショーのための機材や移動式プラネタリウム用のエアドーム等の備品を整備する。

SDGs (17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	14,979	45,873	60,852	0	0	36,856	23,996	正規	5.33	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	17,486	45,873	63,359	0	0	37,900	25,459	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	26,177	45,873	72,050	0	7,300	37,900	26,850	任期付	1.00	合計	6.33

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	天ホラ、投影用原画作成、講演会、行事出演者等謝礼	6,105		報償費	天ホラ、投影用原画作成、講演会、行事出演者等謝礼	6,105
旅費	投影及び特別展資料調査・収集旅費、学芸員研修旅費等	230	旅費	投影及び特別展資料調査・収集旅費、学芸員研修旅費等	252		
需用費	展示資料、天文・投影解説パンフレット、行事チラシ印刷等	3,778	需用費	展示資料、天文・投影解説パンフレット、行事チラシ印刷等	4,178		
役務費	展示資料、特別行事楽器運搬費天ホラ保険料等	820	役務費	展示資料、特別行事楽器運搬費天ホラ保険料等	520		
委託料	投影番組、ユニバーサルデザイン展、古時計展等	5,686	委託料	投影番組、「時」展覧会2020in明石、展示更新等	12,150		
その他	会場使用料、天体望遠鏡、LED懐中電灯、スピーカー内臓マイク等	867	その他	会場使用料、移動式プラネタリウム用エアドーム等	2,972		
合計 (A)			17,486	合計 (B)			26,177

予算増減 (B)-(A)	8,691	主な理由	開館60周年を契機とする展示更新による増
---------------------	-------	-------------	----------------------